

東濃社会教育だより

— 研修会 —



恵那県事務所
振興防災課 振興防災係
社会教育担当:長瀬
〒509-7203
恵那市長島町正家後田 1067-71
TEL:0573-26-1111 内線 208

東濃地区社会教育振興協議会研修会を開催しました

8月24日(金)、恵那文化センターを会場に、テーマを「地域と学校の協働の第一歩」と題して、『平成30年度 東濃地区社会教育振興協議会研修会』を開催しました。台風の影響で開催の可否が心配されましたが、公民館関係者・社会教育委員・行政担当者・学校関係者等105名に参加いただきました。今年の研修会は、①土岐市の実践発表、②梶村氏のご講話、③グループワークの3部構成で1日の開催でした。今回は多くの教育委員会の方々や校長先生等の参加もあり、地域と学校の協働に向けた第一歩を作ることができました。

ワークショップでは、校長先生から学校が掲げる教育ビジョンや実際に学校で困っていること、地域に協力してほしいことなどを語っていただき、それをもとに「地域の力を子どもにどう生かすか」について熱心に意見が交わされました。



東濃地区社会教育振興協議会 役員の紹介

会 長	近藤 慎平	副 会 長	松田 直美
書 記	山本 金次	会 計	遠藤 滋
監 事	有賀 秀雄	中嶋 正悟	
常任理事	鈴木 美好	青木 琴美	足立 弘文

事務局は、恵那県事務所振興防災課及び恵那市に置いています。
どうぞ、よろしくお願いいたします。

東濃地区社会教育委員表彰 受賞者

土岐市社会教育委員 後藤清 様
瑞浪市社会教育委員 溝口正子 様

岐阜県公民館連合会表彰 受賞者

恵那市上矢作コミュニティセンター主事 千藤佳代子様
土岐市立曾木公民館 主事 二宮豊 様
瑞浪市陶公民館長 小木曾文夫 様
瑞浪市陶公民館 主事補 加藤栄一 様
瑞浪市釜戸公民館 主事補 森川正枝 様
瑞浪市日吉公民館 総括主事 小栗憲之 様

永年、社会教育の推進にご尽力いただき、ありがとうございました。これからも、よろしくお願いいたします。



【表彰式の様子から】

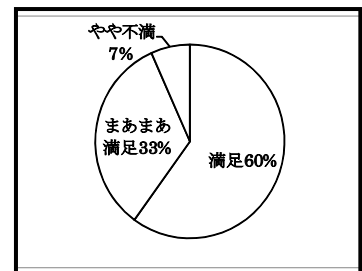
土岐市の実践発表から

土岐市妻木しろやま公民館長から「地域と学校をつなぐ青少年ボランティア～地域行事での活動記録～」と題し、青少年ボランティア（妻木小、西陵中の児童生徒、高校生等）と一緒に取り組んだ「花壇整備」「町民会議（青少年の主張大会）」「夏祭り」「文化祭」等、数多くの実践についての発表がされました。「とびっきりの笑顔」を大切にされている妻木の実践には、学ぶべきことがたくさんありました。

その後、土岐市社会教育委員の方から「人口減少における地域学校協働活動のあり方～土岐市土岐津町を実例として～」と題し、今後の活動に向けてご提案いただきました。特に、「3世代ふれあい広場」「土岐津町夏まつり」「高山城戦国合戦まつり」等の子どもを巻き込んだ実践や学校と地域と一緒に課題解決に向かって進めている土岐津町ユースプロジェクトのお話等、とても参考になりました。

梶村明人氏の講話とグループワークから

愛知県津島市地域学校協働本部統括コーディネーター梶村明人氏より「地域と学校の協働の第一歩」をテーマとしたご講話をいただきました。講話では、学校現場の今の状況や地域づくりのポイント等、分かりやすく教えていただきました。グループワークでは、20年後を予測して、コミュニティスクールにおける熟議の模擬体験を行いました。最後に他地区との交流（ワールド・カフェ）を行い、内容を広めることができました。



【講話に対する評価】



【ワークショップの様子より】



【参加者からのご意見】

- ・ボランティア活動が充実しており地域の連携も素晴らしく勉強になった。妻木公民館長が、最後に話された「地域愛を育む教育が必要」は同感。
- ・昨年までの発表にはない積極的な教育委員の発表で説得力があった。子どもが少なく高齢者独居世帯が増え、自治会が成り立たなくなる中、地域はどう生き残るかという取組に思えた。
- ・地域学校協働本部と学校運営協議会との関連性について、本校の課題が明確になった。今後梶村先生へご連絡させていただき、地域学校協働活動を一步ずつ進めていきたいと思う。先を見通す中で重要な講話になった。
- ・新しい方法（グループワーク）の話し合いでとてもよかった。今まではグループで話し合っただけで、代表が発表であり不満であったが、一人一人が他のグループでの話し合いを聞き、意見も言えてよかった。熟議をするには時間が足りなかった。